

プレスリリース
報道関係者各位

2016年1月20日

日本CSO協会 会長 清水 昇

国内CSO事業に関する実態調査 -2015版- 速報データ
2015年10月時点の稼働コントラクトMRは3,835人(前年比-7.5%)と微減
活用企業数は8社増加し過去最高の92社に

日本CSO協会では昨年に引き続き、国内CSOにおける医薬品のマーケティング・販売に係る事業実態を調査し、CSO市場規模(コントラクトMR数およびCSO活用企業数)に関する速報データをまとめました。

2015年10月時点のコントラクトMR数は3,835人で、昨年の4,148人に比べ7.5%減少し、国内全MR数に占める割合も5.9%で、前年比-0.4%とわずかに減少しました。

全調査結果は、日本CSO協会の第4期の活動と併せて、本年4月の活動報告会においてご報告いたします。「わが国のCSO事業に関する実態調査 -2015年度-」をお待ちください。

国内CSO事業に関する実態調査 -2015年版- の概要

【調査対象】日本CSO協会に所属するCSO 8社

【調査事項】CSO事業の動向、CSO企業およびコントラクトMRの状況

主な調査内容

- ・CSO市場規模の推移(コントラクトMR数、CSO活用企業数)
- ・導入目的別、疾患領域別にみたコントラクトMRの活用動向
- ・経験者、異業種出身者別にみたコントラクトMR数の推移等

【調査時期】

調査基準日：2009年～2015年における10月1日

調査期間：2015年10月～2016年1月

本件に関する問い合わせ先

日本CSO協会 広報・マーケティング委員会

担当：畑 秀樹(電話 03-6859-9727)

メール：info@jcsOA.gr.jp(公式ウェブサイト <https://www.jcsOA.gr.jp/> 内)

CSO市場規模の推移 (コントラクトMR数、CSO活用企業数)

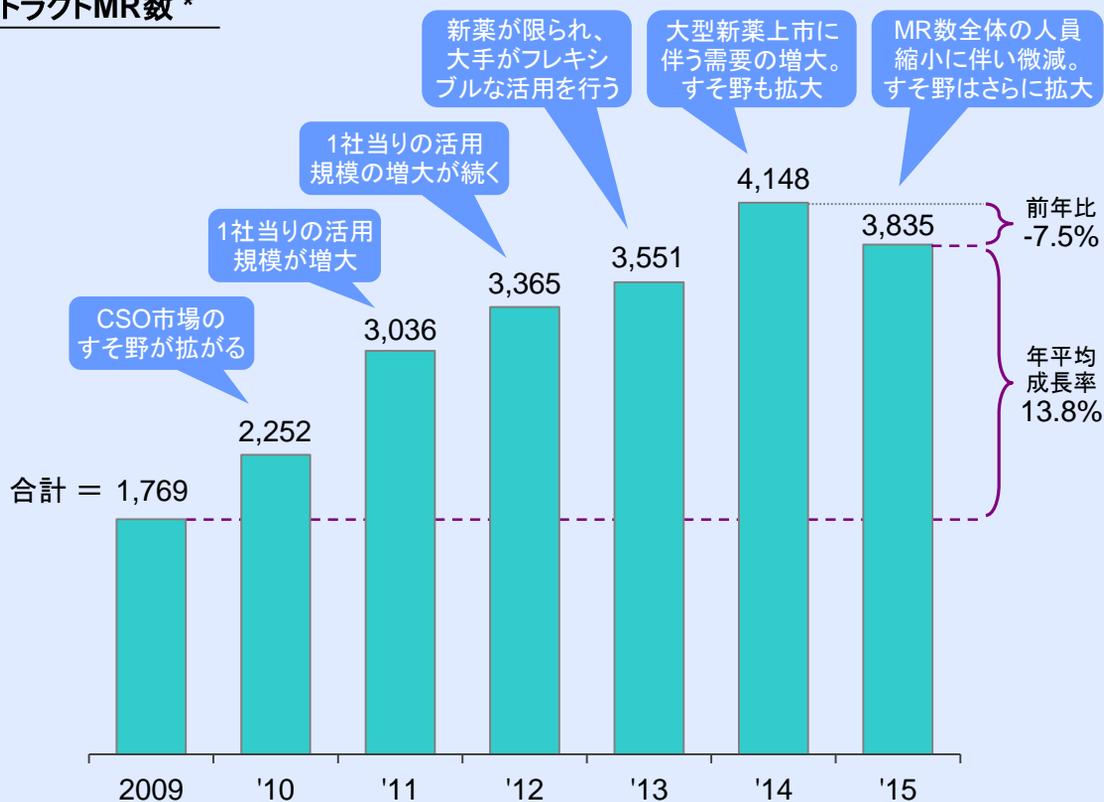
-速報値-

国内の稼働コントラクトMRは3,835人 (前年比 -7.5%) とわずかに減少
一方、CSO活用企業数は過去最高の92社に

- 2015年10月時点におけるコントラクトMR数は、前年比7.5%減の3,835人と、調査開始以来はじめて減少。大躍進した2014年と比較すると下降しているが、過去6年間では健全な成長をしている
- 一方で、CSO活用企業数は8社増加し92社と過去最高を更新した。多くの企業において戦略オプションの1つとして不可欠な存在であることが伺える
- MR数全体が減少する中で、一時的にコントラクトMR数も低成長になる可能性はあるが、活用企業の拡大およびジェネリック医薬品との競合が激化するにつれて、経営の柔軟性を担保するためにアウトソーシングの加速が予測される

活用コントラクトMR数*

(人)



全MRに占める
比率(%)**

3.0 3.8 5.0 5.3 5.6 6.3 5.9

CSO活用
企業数(社)

52 68 67 70 74 84 92

* MR業務に従事する者のほか、医療機器担当者やMSL (メディカル・サイエンス・リエゾン)、エデュケーショナル・ナース等を含む

2009~2011年については、受注ベースの人数から実稼働数を算出

** 全MR数は、MR認定センターによる「MR白書」の2008~2014年度データ (各翌年3月31日付け調査) に基づく